

消費生活研究グループをつくりましたよ！

富山県消費者協会では、「かしこい消費者」「自立する消費者」をめざして、地域で活動できる消費生活研究グループの育成を広く呼びかけています。

健全で豊かな生活が送れるよう、あなたもグループをつくりませんか……。

段階1：消費生活に関する知識や情報をたくさん習得しましょう。

段階2：自分達でできることから実践してみましょう。

段階3：回りの方にも呼びかけて、輪を広げていきましょう。

○グループの結成及び活動について

1. グループの届出

グループ名、代表者及び10人程度の会員名簿、学習活動の場を決めて協会へ届出をしていただきます。

2. 年間の学習計画

- ・年度のはじめに、グループで、その年度の学習テーマを選んで、学習計画を立てましょう。
- ・テーマは、消費者問題に関するものであればなんでも結構です。幅広く勉強するために、各回異なったテーマを取り上げる方法でも、また深く勉強するために同一テーマを数回にわたって取り上げても結構です。

4. 学習の場所

学習の場所や時間は自由です。公民館・個人宅等のほか、県民共生センターの共用会議室も利用できます。ただし、センターの共用会議室の利用は、平日の昼間（土、日曜日は除く）に限ります。

5. 講師

- ・講師の選定はグループで自由に決めていただきます。
- ・テーマにより講師斡旋のご希望があればご相談に応じます。

6. 助成金

グループ活動に必要な経費に対して、当協会から一部助成をいたします。

7. その他

- (1) 活動発表展を年1回開催し、全グループが集まって情報交換します。

- (2) グループ研修会を年3～4回開催します。
- (3) 各種の講座、講演会、施設見学会、県外視察研修、事業者との懇談会など諸行事のご案内を差し上げますので、ご自由にご参加下さい。
- (4) 富山県消費者協会にある教育啓発資料やDVD等は、いつでもご利用いただけます。
- (5) 詳細につきましては、富山県消費者協会へお問い合わせください。

○活動事例

県内各地で活動している消費生活研究グループの主な活動事例を紹介します。

*環境問題について学び行動する

- ・食品廃棄物の減量
- ・容器包装を見直し、使い捨てプラスチックを減量
- ・台所から出る排水をきれいに！
- ・マイバッグを持参する運動！ 等

*リサイクル活動

- ・古布等を活用したリフォーム作品の作成
- ・古傘布を利用した買い物袋等の作成
- ・容器の分別と回収活動 等

*かしこい消費者をめざした学習会

- ・悪質商法の事例と未然防止
- ・商品知識と安全な使用方法
- ・我が家の生活設計 等

*食品の安全性等を考える活動

- ・食品添加物や食品表示に関する学習会
- ・遺伝子組み換え、ゲノム編集等に関する学習会
- ・生産者と消費者の体験交流会 等

*調査活動

- ・暮らしを見直す省エネ調査
- ・食品廃棄物の減量化に関する調査
- ・防災・節電対策に関する調査 等